

FUJITSU Server PRIMERGY CX1640 M1 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY CX1640 M1 に関して、下記留意・注意事項があります。本製品をご使用になる前に、本書をよくお読みの上、ご使用くださいますようお願いいたします。

2018 年 5 月
富士通株式会社

1. BIOS、ファームウェアの適用について

BIOS、ファームウェアは随時、新版数がリリースされます。このため、タイミングによってはご購入時、もしくは保守交換による修理後には BIOS、ファームウェアが最新でない場合があります。その場合にはアップデートツールを用いてアップデートを行ってください。最新版は下記ダウンロードページを確認してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

2. UEFI モードについての留意事項

UEFI モードの設定方法や OS およびオプションのサポート状況に関しては、下記 URL をご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>

3. iRMC S4 のご使用上の留意・注意事項について

その他、iRMC S4 に関するご使用上の留意・注意事項については、「iRMC S4 (Integrated Remote Management Controller) ご使用上の留意・注意事項」をご覧ください。本留意・注意事項は下記マニュアル掲載ページから、ご使用の機種を選択し、各サーバ本体の個別のマニュアルより参照いただけます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

4. BIOS 設定について

(1) xHCI Mode 設定について

Linux OS をご使用される場合、BIOS 設定の [Advanced]-[USB Configuration]-[xHCI Mode] を [Disabled] に設定してください。

[Smart Auto]、[Auto]（ご購入時設定）または [Enabled] に設定した場合、オペレーティングシステムの起動が失敗する場合があります。

(2) VT-d 設定について

BIOS 設定の [Advanced]-[CPU Configuration]-[VT-d] を [Enabled]（ご購入時設定）に設定して、ご使用ください。

[Disabled] に設定した場合、使用可能な CPU コア数が減少します。

5. フロントパネルの操作について

PRIMERGY CX600 M1 シャーシのフロントパネルは静電気の影響を受けやすくなっています。

フロントパネルを操作する場合は、必ず静電気対策を実施してください。

6. フロントパネルの保守ランプ(System)について

本装置では、PRIMERGY CX600 M1 シャーシのフロントパネルにあるシステムの保守ランプ（下図参照）は使用しません。

この保守ランプは使用しません。



以上

Copyright 2016 FUJITSU LIMITED